## 鑑定問合せ件数の推移 (2022年第2四半期までの件数を集計)

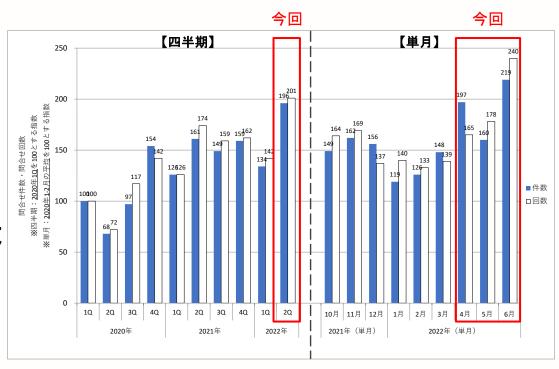
大和不動産鑑定株式会社 リサーチ&マーケティング室 2022年7月6日





## 不動産取引市場の先行指標(鑑定問合せ件数・回数の推移)

- 右図は、お客様からの月別鑑 定問合せ件数・回数(※)を比 較したものである
- コロナ前の2020年1Qを100と すると、1度目の緊急事態宣言 の2020年2Qは約7割だが、 3Qに回復し、4Q以降は現在ま でコロナ前を上回る
- 2021年は2Q以降、件数・回数 がコロナ前の概ね1.5~1.6倍 で安定
- 2022年2Qの件数・回数は、 1Qと同様に前年同期から増加 し、コロナ前のほぼ2倍



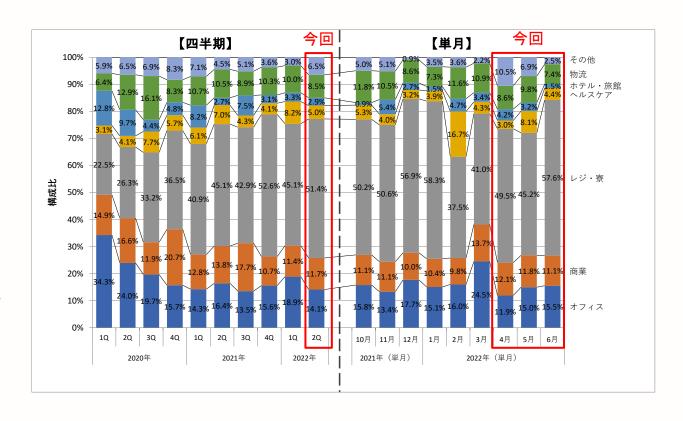
※例えば、1回に3物件の問合せを頂いた場合、件数は3件、回数は1回と計上。 ※今回より件数は、同一と考えられる物件の重複を除き集計(過去分も同様)。

(出所)大和不動産鑑定株式会社作成

## アセットタイプ別比率の推移

## 2022年1Qとの 比較では

- レジが再び増加しほぼ半数
- ホテルは横ばい
- 商業は横ばい
- 物流はやや減少
- ヘルスケアは減少
- オフィスは減少



(出所)大和不動産鑑定株式会社作成